



2025年 4 月30日

各 位

会 社 名 第一稀元素化学工業株式会社
代表者名 代表取締役社長執行役員 國部 洋
(コード番号：4082 東証プライム)
問合せ先 取締役常務執行役員 管理本部長 大内 公夫
TEL. (06) 6206-3311

業績予想の修正及び営業外費用（為替差損）の計上に関するお知らせ

当社は、2024年11月1日に公表いたしました2025年3月期の連結業績予想について、下記のとおり修正いたします。また、2025年3月期第4四半期連結会計期間（2025年1月1日～2025年3月31日）において営業外費用（為替差損）を計上する見込みとなりましたので、お知らせいたします。

記

1. 2025年3月期通期（2024年4月1日～2025年3月31日）

（単位：百万円）

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に帰属 する当期純利益	1株当たり 当期純利益
前回発表予想（A）	百万円 34,000	百万円 2,200	百万円 1,400	百万円 1,100	円 銭 45.25
今回修正予想（B）	33,640	2,280	630	790	32.61
増減額（B－A）	△ 360	80	△ 770	△ 310	—
増減率（％）	△ 1.1	3.6	△ 55.0	△ 28.2	—
（ご参考）前期実績 （2024年3月期通期）	35,200	2,422	2,942	1,140	46.87

（業績予想修正の理由）

当連結会計年度（2024年4月1日～2025年3月31日）の売上高は、電動車の需要鈍化の影響等により販売数量は減少したものの、原材料価格の変動等に伴う販売価格の調整を行ったことにより、ほぼ業績予想通りの結果となる見通しです。また、営業利益は、原価低減活動や経費の抑制等により、業績予想通りの結果となる見通しです。

一方で、経常利益は、為替相場変動の影響を受け、業績予想と比較して大きく減少しました。具体的には、2025年に入り円高基調で推移したことにより、当社が保有する外貨建て資産・負債に対して為替差損を計上いたしました。さらに、当社子会社の業績は3ヶ月遅れて反映しており、ベトナム子会社では2024年12月末の為替変動で為替差損を計上しております。親会社株主に帰属する当期純利益は、業績予想に反映していない補助金収入があったものの、為替変動の影響が大きく、業績予想を下回る見通しです。

なお、2025年3月31日を基準日とする期末配当予想につきましては変更しておりません。

2. 営業外費用（為替差損）の内容

2025年3月期第4四半期連結会計期間において、外国為替相場の変動に伴い、為替差損1,627百万円を計上する見込みです。これは、当社グループが保有する外貨建て資産・負債に対し発生したものであり、その大部分は当

社からベトナム子会社への米ドル建て貸付金116百万米ドルと、その同額のベトナム子会社における当社からの米ドル建て借入金から発生したものです。当社においては、2024年12月末と2025年3月末の為替相場を比較すると、円高・米ドル安が進行したことにより、当該貸付金から為替差損が発生しております。また、為替差損のうち未収入金に係る為替差損を41百万円計上する見込みですが、その同額を営業外収益（貸倒引当金戻入額）として計上いたします。ベトナム子会社においては、決算日は12月末であるため、2024年12月末における米ドルとベトナムドン間の為替に起因する為替変動の影響を受けます。2024年9月末と12月末を比較すると、ベトナムドン安・米ドル高が進行したため、為替差損が発生しました。

なお、通期で見ますと、グループ全体で為替差損1,315百万円を計上する見込みです。その主な内訳としましては、当社で573百万円、ベトナム子会社で740百万円となる見込みです。当社では、為替変動リスクの軽減を目的としてベトナム子会社への米ドル建て貸付金の一部に対してデリバティブ取引、通常の商取引より発生する債権の一部に為替予約取引を導入しております。

（注）上記に記載した予想数値は、本資料の発表日現在において入手可能な情報及び当社が合理的であると判断した前提に基づいて作成したものであり、実際の業績については予想数値と異なる場合があります。

以 上